

筆談勾留質問例

- 1 検察官から、あなたに対する窃盗被疑事件について、あなたを勾留してほしいという請求がありましたので、勾留するかどうかを判断するに当たり、あなたの言い分を聞く、勾留質問という手続を行います。
- 2 お名前は何と言いますか？
- 3 生年月日はいつですか？
- 4 職業は何ですか？
- 5 住所はどこですか？
- 6 あなたには、言いたくないことは言わなくてもよいという、黙秘権という権利があります。
- 7 あなたには、弁護人を選任する権利があります。自らの費用で弁護人を選任したいときは、弁護士、弁護士法人又は弁護士会を指定して、裁判所もしくは留置施設の責任者に申し出てください。また、あなたの事件については、国選弁護人の選任を請求することができます。あなたからは、国選弁護人選任請求書がすでに提出されていますが、国選弁護人を請求するということでもいいですか？

よい ・ よくない
- 8 あなたが犯したと疑われている事実をお見せしますので、黙秘してください。

筆談勾留質問例

9 いま黙読していただいた事実について、間違っている点がありますか？

間違いない・間違っている点がある

10 あなたが勾留されることになった場合、あなたが勾留されたことを身内の方等に

通知することができますが、通知してほしい人はいますか？

いる ・ いない

11 調書をお見せしますので、内容を確認してください。

12 調書の内容に間違いはありませんか？

間違いない ・ 間違っている点がある

13 では、調書に署名のうえ、左手人差し指で指印してください。

14 以上で、手続は終了です。